

# NPO法人 千葉を美しくする会

年2回発行 (1月1日・7月1日)

発行所 NPO 法人千葉を美しくする会

発行責任者 利 清二郎

〒273-0005 船橋市本町6-21-16 (日本企画株内)

編集担当者 長谷川昭次

TEL : 047-426-0026 FAX : 047-426-6071

URL: <http://www.chibao-uthukushi.sactown.jp>

## ご挨拶

理事長 利 清二郎

皆様、こんにちは。去る四月一日の第17回定期総会の後の理事会におきまして、理事長を仰せつかりました利 清二郎と申します。この度、定期機関誌七月号の発刊に当たり遅ればせながらご挨拶を申し上げます。思い起こせば、概ね十七年前、NPO 法人設立の法律が施行されると同時にこの会が発足いたしました。その時の事務方として、法律の勉強と千葉県庁の窓口との折衝をしたのが、つい先日のように脳裏に蘇ってまいりました。以来十七年、理事を担ったり、一会員として会活動に携わってまいりました。私の一番の思い出は本会の上層部でありご指導役の全国認定 NPO 法人日本を美しくする会の立ち上げに寄与できたことです。そして、現在本会も日本を美しくする会の一員として種々ご指導を賜っております。

さて、本会の活動ですが、前理事長の後釜を担うものとして、平成 29 年度の行事計画であります、「認定 NPO 法人 日本を美しくする会のスローガン、“続けるから→伝える”へ」に沿いながら、千葉各地区掃除に学ぶ会の世話人、企業及び学校に働きかけ、自己及び、児童、生徒そして社会を良くしていく活動を支援して参ります。そのためには、会費及びご寄付による浄財と会員の皆様の献身的なご協力をお願い申し上げます。私としては、特に各地区掃除に学ぶ会の世話人様に一人でも多く本会の会員になっていただけますよう、啓蒙していきたいと思っています。最後になりましたが、前理事長、長谷川氏には私が一人前になるまで、もうしばらく理事職にとどまり、事務方におきまして、理事長の教育、機関誌の製作、リーダー研修等をお願い申し上げます。また、日本企画株式会社におかれましては、事務所の無償貸与、多大なる浄財の拠出等と多岐に渡るご支援を下さり心より厚く御礼申し上げます。今後も引き続きよろしくお願い申し上げます。

次の感想文は、学ぶ者(児童)と教える者(リーダー)との息が合い両者が一体となって掃除ができた好例だと思います。

### 富里市根木名小学校「掃除に学ぶ会から」

名前 五年 佐々木 碧

私は、3F の女子トイレを掃除しました。各トイレに 1 人の先生が来てくれました。最初に便器を掃除しました。いろいろな道具を使いました。初め見た時は、『?』と思っちゃったけど先生が最後までしっかり教えてくれたので道具の使い方がすぐわかりました。便器の周りを見るとすごく汚れていて、落とすのに時間がかかりました。でもきれいにしてみんなが笑顔で使えるトイレにしたいと思い、足が赤くなってもがんばりました。

先生が教えてくれた事もたくさんあります。スポンジの絞り方、早く水を持って行く方法、床を掃除するときのタワシの使い方、雑巾の使い方、もちろん、便器の中の掃除まで教えて下さいました。お陰でトイレはどこもピカピカに! 学んだ事を意識しながらやるとできました。思ったより大変だったけど、楽しかったです。

おいしいシフォンケーキまでもらえました。本当に有難うございました。

※このシフォンケーキは今超話題の米粉で、作られています。このシフォンケーキは、根木名小学校掃除に学ぶ会の時だけではなく、どの学校の掃除に学ぶ会の時でも、必ず子供達は食べる事ができるのです。印旛掃除に学ぶ会の世話人の方が、必ず作って来てくれているからです。それも全くの無報酬で、何十何百個と参加者の分だけ。子供達は、その素朴な味の良さに感激しているのです。

名前 五年 江上 友海

トイレ掃除と聞いて初めは汚なそうでいやだなと思ったけど、やってみたらとても楽しかったです。便器をこすってきれいになった時はうれしかったし、もっとやりたくなりました。私はいつも、3階のトイレ掃除をしているけど今日は全然やり方もちがかったし、ドライバーとかも掃除に役立つこととか、掃除のアドバイスとかも聞けてとても勉強になりました。これから使う人はトイレを上手に使ってほしいです。今日のトイレ掃除をして、勉強にもなったし、トイレ磨きといっしょに心みがきもできました。これからもトイレ掃除を頑張ろうと思いました。それと、いつも自分がきれいにしているトイレが、一段ときれいになったことが、うれしかったです。

## 入船小学校への思い

29. 2. 27 佐藤 伸彦

### 1 子どもの無意識を育てる

2月25日(土)に開催された京葉掃除に学ぶ会主催の「入船小学校を美しくする会」には、多くのボランティアの方々が参加し、本校のトイレ、洗面所、昇降口をととても綺麗にしてくださいました。そして、この会での体験から学んだことがありました。

#### ① 子ども達一人ひとりが便器に向き合う姿に感動

この活動に応募した児童の多くは、低学年でした。特に1年生が多く、トイレ掃除ができるか心配していました。しかし、実際に活動が始まるとそんな心配は吹き飛んでしまいました。もちろん、掃除の指導をしてくださったリーダーとサブリーダーの方々が丁寧に教えてくださったことや、同じ班に入っていた保護者や先生方、中学生のサポートや励ましがあったからこそできたのですが、低学年の児童一人ひとりが一つの便器や一つの洗面台の汚れに立ち向かう姿は、感動するものでした。活動後の閉会式の中で、感想を発表した児童の多くから「楽しかった」という言葉が聞かれました。語彙が少ない低学年児童なので、「楽しかった」という言葉が適切ではないかもしれませんが、一人ひとりの児童が掃除に夢中になり、充実した時間であったことは間違いありませんでした。そして、一人ひとりの児童がこの体験から学んだことは、貴重なものであったと思います。



人間の行動は、自分の無意識によってコントロールされていることが多くあるそうです。振り返ると、自然に体が動いていたという経験は誰にでもあると思います。この無意識がどのようなものであるかが、人間の価値でもあると私は思います。自分の望んでいる価値が無意識の中にあると思います。子ども達には、これから生き抜くために必要な価値を無意識の中に育てたいと考えます。

#### ② 掃除の基本を学びました

私自身も掃除に参加し、次のような掃除の基本を体感しました。これから掃除をする際に活かしていきたいと思います。

- ・綺麗になるまで根気強く磨くこと
- ・見えないところまで綺麗にすること
- ・掃除の道具も綺麗にすること
- ・揃えること

物が揃うと

心も揃う

## 【 掃除と倫理について 】

どちらかと言いますと、掃除に学ぶ会と倫理の会とは疎遠な所がありました。他県では非常に密接な所があるようですが、私共千葉では、さほどではなかったようでした。下記の講話録を拝読しまして、掃除に学ぶ会と倫理の会とは密接な関連があって“然る可き”だと感じたのでした。

千葉の各掃除に学ぶ会を支援・助成しております NPO 法人千葉を美しくする会も新たに新年度より利理事長の就任となりました。この機に家庭倫理の会や倫理法人会と関連が持てるように、除除に対策を講じて行きたいものだと思うのです。

尚、下記の講話録は習志野家庭倫理の会の主催による平成 29 年度講演会の会員(伊藤ひろしさん)の講話の抜粋でございます。講話内容は、参加者向け(倫理の会向け)の豊富なものでございました。その内容を私共ども NPO 法人千葉を美しくする会の会報へ掲載させて頂くために、半分ぐらいの長さの物にさせて頂きました。もちろん掲載させて頂きました個所の内容や表現には一切手を加えておりません。原文の通りでございます。

1、 さて、ここからは、「網膜はく離の手術後の痛みの改善」を、どのように克服したのかを、お話しさせて頂きます。先程、ご案内させて頂きました、「倫理研究所」では、問題・悩みを抱える人、自らが解決のヒントを得られるよう、アドバイスを行う「生活相談」を受けることにしました。きっかけは、私が、家庭倫理の会を、約2カ月欠席したこと、久々に出席した私の辛そうな状況を見かねた、家庭倫理の会の会員さんから勧められ、藁をもすがる思いで、純粹倫理の根本である、『即行』。「気づいたら、何も考えず・悩まず・直ぐ動く」を実践してみました。

2、 人生のご縁の不思議さを感じました。

先生に、網膜剥離の痛みが治まらず、選挙活動が全く出来ない、不安な事を相談すると、「トイレ掃除」をするようにと、生活指導を頂きました。私は、生活相談を受け、自分自身を大反省いたしました。

市議会議員という、「公の仕事」に就かせて頂いていながら、私の悩みの中核が、「自分の身体の痛み」と「自分の進路」である、選挙の当選・落選という、自分の事ばかりだったのです。公に務めるものとして、悩みが「自分に捉われていた」という、小さな心の持ち主であった自分に、気づかせて頂きました。

3、 本物の人物になるべき、公心(おおやけしん)・利他(りた)を、常に第一に考えられる人物になるために、先生から「掃除」は、あるがままを受け入れ、自分を見つめる場所です、特に「トイレ掃除」は嫌がられます、でも、臭い場所を取り組むことによって、心の汚れも取り除いてくれる1番の効果的な実践です、と聞き、自分を変えようと心境が変化しました。

「トイレ掃除」を取り組む事にした、私に、後日、指導いただいた先生から、倫理研究所発行の月刊誌『新世』が郵送されてきました。そこには、付箋で印したページがあり、テーマ「トイレ掃除で夢の扉を開く」。

プロ歌手になる夢を持つ、徹底した自宅と学校のトイレ掃除、身の回りの整理整頓と後始末の実践の継続により、プロ歌手になる夢を反対していた、お父さんが「身の回りの整理や、やるべきことをこなす事に驚き」応援してくれるようになった体験談です。私も早速・実践に移し、寒い季節と、眼の手術の痛み・足の痛みで外出や活字を読む気力もなかった事もあり、1週間、朝・午前・午後・夜、自宅内の徹底した「掃除・整理整頓」を実践しました。

実践前は、妻に対する不満の魂でした。自宅内の「清掃」・「洗濯もの・台所の片づけ」を行わず、主婦として、綺麗好きでない性格に不満を抱いていました。しかし、実践を1カ月程、続けていると、心境に変化が出てきました。妻が、逆に、綺麗好きな性格であれば私に対して、整理整頓・後始末の指示を口うるさくし、それはそれで、不満・ストレスを感じた生活になっていた事に気づきました。また、自宅内が、整理整頓されていないのは、妻の性格ではなく、私の心の荒み、乱れの現象である事に、気づきました。同様に、会う人や電話先で、事荒げる物言いいをする・現象に出会うのも、自分の心の乱れ、ストレス、焦り・不満を反映している事に気づきました。

4、 日常の生活で、目に見えない自分の心を磨き、整え、朗かに余裕ある心持ちにするには、今、自分の目の前に見えるモノを徹底して磨き、綺麗に整理整頓することが、重要であるという真理が、実践を通して気づきました。そして、「トイレ掃除」で気づいた事は、自分自身の、「至らぬところ」、「わがまま」を気づかせてもらうため、ひどい汚れの時は、自分の心の汚れ。そうか、しっかり「掃除」しようと続けるうちに、自分の「至らなさ」「感謝の足りなさ」に気づきました。また、周りの人・物・自然を、自分の思うように、なんとかしようという思いが強く、欠点ばかりみる「癖(くせ)」があったことに気づきました。集中して「掃除」することにより、心が清々しくなり、物に感謝ができるようになりました。すると、今、就いている職業の意義の尊さが深まるようにもなりました。

5、眼の痛みは、「心の切り替え」と「良い目薬」に出会い、手術、三カ月後に、完全に痛みは無くなり、「失明」もすることなく、以前の生活を送ることができるようになりました。選挙結果も、選挙活動の大事な時期に、療養期間、延べ三カ月間、全く活動が出来ませんでした。トップで当選することができました。禅の言葉に「自灯明（じとうみょう）」という言葉があります。今後は、祖国日本・故郷千葉県・そして習志野市の発展に貢献できる、人物に己を完成させるために、まず何よりも、自分自身の心を整え、自分自身が「朗らかな心で働く」ことを第一にした「生活習慣」の実践を続けます。

また、「良き家庭づくり」を心がけ、自分を通して子供へ孫へと繋げていきます。それぞれの家庭から四方八方、沢山、社会への繋がりが、生まれます。自分の心のあり方・存在が、家庭・子孫・社会づくりの「良し悪し」に影響する事を自覚し、「掃除」の実践を通して、自分自身の心を常に、「すなお」な心に整え、どんな事からも、どんな人からも、謙虚に「すなお」に学び、であうひとり1人を大切に、さらに「祖国と家庭、そして、人のお役に立てる事を、喜びとする人生」を歩みたいと決意しております。

平成 29 年 1 月～6 月 千葉地区掃除に学ぶ会実施表

1 月 28 日(土)	千葉県立成田国際高校	印旛掃除に学ぶ会	110 人
3 月 6 日(月)	富里市立根小名小学校	印旛掃除に学ぶ会	54 人
3 月 11 日(土)	船橋市立古和釜小学校	京葉掃除に学ぶ会	63 人
3 月 14 日(火)	旭市立琴田小学校	山武掃除に学ぶ会	26 人
3 月 25 日(土)	船橋市立二宮中学校	日本企画株式会社	192 人
3 月 25 日(土)	浦安市立入船小学校	京葉掃除に学ぶ会	155 人
5 月 29 日(月)	旭市立干潟中学校	山武掃除に学ぶ会	95 人
5 月 29 日(月)	千葉県立成田国際高校	印旛掃除に学ぶ会	62 人
6 月 8 日(木)	香取市立府馬小学校	印旛掃除に学ぶ会	18 人

次回予定 : 7 月 29 日(土) 富里市立富里北中学校 (印旛)  
 8 月 26 日(土) 富里市立富里中学校 (印旛)  
 9 月 2 日(土) ハイアットリージェンシー東京  
 (シンポジウム&交流会)  
 9 月 3 日(日) 築地市場 (掃除実習)  
 日本企画株式会社社員大会 (合同開催)

} 全国大会 in 東京

編 集 後 記

今月号には、いくつかの特徴的なものを、掲載する事ができました。その 1 は、この 7 月号を発行します NPO 法人千葉を美しくする会の新理事長の挨拶文を載せたので、ご覧頂けること。その 2 は、家庭倫理講演会の会員講話内容を、限定で掲載させて頂けたこと。その 3 は印旛掃除に学ぶ会世話人の奉仕による米粉で作れる美味しいシフォンケーキのこと。次の号にも特徴的なものが掲載されたり、読みごたえのあるものが掲載されたりするよう頑張っていく所存でございますので、今後益々のお力添えの程を。

記:長谷川昭次